

FN-SSからCOMPASS-SSにデータを連動する方法

FNにて、科目別集計データ・部位別集計データをCOMPASSの仕様に則ったTXTファイルを出力します。
COMPASSにて、出力したTXTファイルを、外部入出力機能を使用しデータ連動します。

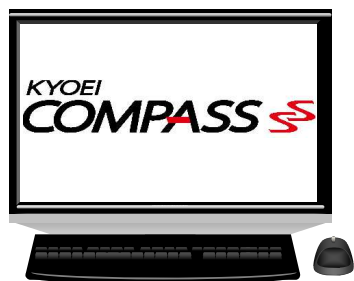


FNにて
COMPASS標準TXTファイルを出力

メニュー

↓
「外部入出力 (G)」

↓
「COMPASS標準TXT出力 (T)」



COMPASSにて
COMPASS標準TXTファイルを入力

メニュー

↓
「オプション」

↓
「データ取込」

↓
「COMPASS標準TXT入力」

1. FNの物件一覧でデータ連動を行う物件を選択し、メニューの「外部入出力（G）」→「COMPASS標準TXT出力（T）」を選択します。



「COMPASS標準TXT出力」画面が表示されます。

COMPASS標準TXT出力

物件名称: サンプル新築工事

出力ファイル名: C:\FN_SS_CLIENT\CPSTDW7.txt

出力設定

データ出力タイプ: 科目別集計, 階別科目別集計, 部位別部屋別集計

出力数量: 数量1, 数量2

セット数量: 全て, 数量1のみ

数量端数丸め方法: 切り捨て, 四捨五入, 切り上げ

出力バージョン: Ver.7形式

内外区分変更コメント名称: () 内外区分) 出力イメージ: (外部)

仕上区分変更コメント名称: < 仕上区分 > 出力イメージ: < 共用部 >

部位、名称欄文字セット

COMPASSの部位、名称欄に仕上システムの場所、部位、名称をどのように出力するか選択して下さい。

No.	COMPASS	
	部位名称	名称 上段/下段
<input checked="" type="radio"/> ①	場所名称	部位名称 + 名称 名称続き
		名称続き (※) 名称続き (※)
<input type="radio"/> ②	場所名称	部位名称16文字 名称前半16文字 名称後半16文字 (※)
<input type="radio"/> ③	場所名称 + 部位名称	名称前半16文字 名称後半16文字
<input type="radio"/> ④	場所名称	名称前半16文字 名称後半16文字
<input type="radio"/> ⑤	部位名称	場所名称16文字 名称前半16文字 名称後半16文字 (※)
<input type="radio"/> ⑥	部位名称	名称前半16文字 名称後半16文字

場所名称未入力時は編集せずに出力する
(仕上システムの部位、名称を下記のように出力します)

COMPASS	
部位名称	名称 上段/下段
部位名称	名称前半16文字 名称後半16文字

部位、名称の間に空白文字を挿入する

大部位名称を挿入する

建具本体個所数「0」を出力する

内外計を出力する

規格複数行が空白の場合は上へ詰める

規格複数行をコメント行にする

※名称が長い時、COMPASSでは次明細の名称欄に続けて出力します。

OK キャンセル

2. 出力ファイル名、データ出力タイプ、数量、部位・名称文字等の設定をします。

- ①物件ファイル名 物件一覧にて選択をした物件ファイル名が表示されます。
- ②出力ファイル 出力するファイル名を入力します。
出力ファイル名の規定値は「CPSTDW7. TXT」です。
出力先は、「参照」ボタンで指定できます。
- ③データ出力タイプ 出力するデータ形式を選択します。
- ・科目別集計、階別科目別集計、．．集計パターン設定で設定した階層でデータを出力します。
 - ・部位別部屋別集計、．．部位別部屋別に集計したデータを出力します。
※この出力をする場合には、仕上リスト・仕上拾い・条件設定などに
入力制限があります。詳細については、操作マニュアルを参照下さい。
- ④出力数量 出力する数量を選択します。
※部位別部屋別集計のデータ形式の出力は「数量1」となります。
- ⑤セット数量 COMPASSでセットする数量を指定します。
- ⑥数量端数丸め方法 出力する数量の丸め方法を選択します。
- ⑦内外区分変更
コメント名称 COMPASSの明細階層データにおいて、内外区分が変わった時に、
自動で発生するコメント行の名称を入力します。
規定値は、「(内部)」「(外部)」です。
※部位別部屋別集計のデータ形式の出力は設定できません。
- ⑧仕上区分変更
コメント名称 COMPASSの明細階層データにおいて、仕上区分が変わった時に、
自動で発生するコメント行の名称を入力します。
※部位別部屋別集計のデータ形式の出力は設定できません。
- ※内外区分、仕上区分の名称（「内部」「外部」「共用部」等）は、名称追加に入力されている
名称をセットします。名称や名称間の空白文字のバランスを変更したい場合は、名称追加の内外
名称・区分名称を変更して下さい。
また、内外区分・仕上区分の名称が長い場合は、先頭の5文字を出力します。

- ⑨集計パターン 部位別部屋別集計のデータ形式の出力時、集計パターンを選択します。集計パターンは1 2パターンあります。選択したパターンを仕上区分別に出力したい場合は「仕上区分別」をチェックします。

- ⑩部位、名称欄文字セット FNの場所・部位・名称を、COMPASSの部位・名称欄への出力パターンを選択します。
※部位別部屋別集計のデータ形式の出力は固定のパターンとなります。

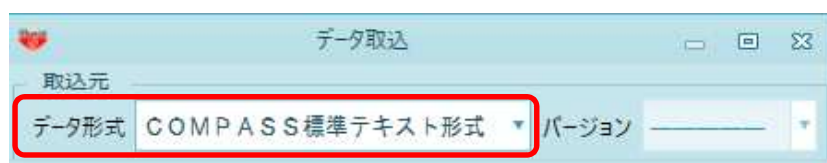
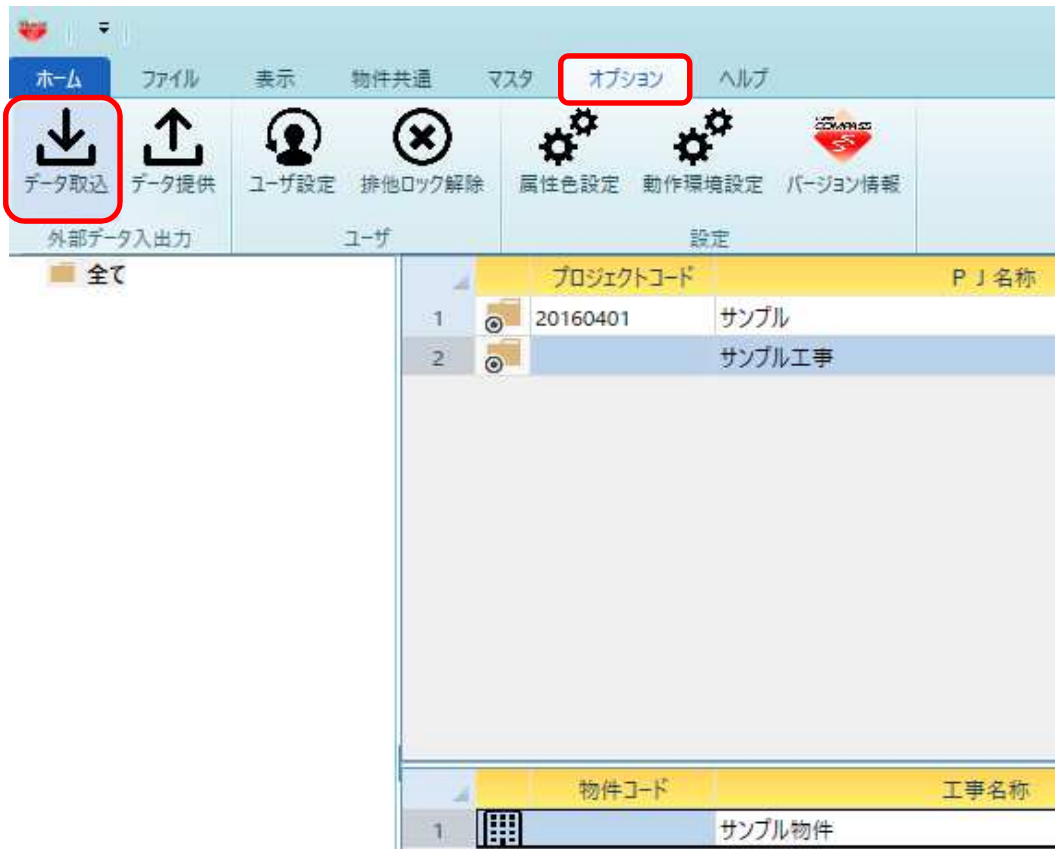
※科目別集計、階別科目別集計のデータ形式の場合

No.	COMPASS	COMPASS
	部位名称	名称 上段/下段
①	場所名称	部位名称 + 名称 名称続き 名称続き (*)
②	場所名称	部位名称16文字 名称前半16文字 名称後半16文字 (*)
③	場所名称 + 部位名称	名称前半16文字 名称後半16文字
④	場所名称	名称前半16文字 名称後半16文字
⑤	部位名称	場所名称16文字 名称前半16文字 名称後半16文字 (*)
⑥	部位名称	名称前半16文字 名称後半16文字

- 場所名称未入力明細の出力について
場所名称が未入力の明細のみFNで入力した部位・名称をCOMPASSの部位・名称にセットしたい場合は「場所名称未入力時は編集せずに出力する」にチェックをします。チェックをしない場合は、「部位、名称欄文字セット」で選択したタイプで出力します。
- 部位、名称の間の空白文字挿入について
「部位、名称欄文字セット」で①を選択し、部位と名称の間に空白文字を挿入したい場合、「部位、名称の間に空白文字を挿入する」をチェックします。
「部位、名称欄文字セット」で③を選択し、場所と部位の間に空白文字を挿入したい場合、「場所、部位の間に空白文字を挿入する」をチェックします。
「部位、名称欄文字セット」で②④⑤⑥を選択した場合は、チェック不要です。
- 大部位名称の挿入について
大部位名称を挿入したい場合、「大部位名称を挿入する」をチェックします。
挿入される名称は、計算条件設定の大部位・小部位設定で指定している情報が設定されます。

3. 設定を終了後、「OK」をクリックするとTXTファイルを出力します。
4. 出力されたTXTファイルをCOMPASSの外部入出力機能を使用して取込みをして下さい。

※COMPASSの物件一覧でデータ連動を行うプロジェクトと物件を作成、選択し、メニューの「オプション」－「データ取込」を選択します。
詳細については、COMPASSの操作マニュアルを参照下さい。



以上で終了です。
上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。